BEST AVAILABLE COPY

予研音を対象は管視回期予得音を振問へ位接行わなければならない。2以上の管視問題がある場合には、出収人の習慣による。 IPEA/ JP

特許協力条約に基づく国際出願 国際予備審査請求書

第II章

出収人は、次の図際出頭が特許協力係約に従って国際下侵容症の対象とされることを請求する。

	原于備審查機関記入 相	8		
田联予備者空機関の確認	請求替の受理の日			
第1欄 国際出願の書き		出版人又於代理人の書類記号 PCTO404TR		
	颂目(日. 月. 年)	優先日(最先のもの)(日、月 年)		
PCT/JP2004/008044	09. 06. 2004	20. 06. 2003		
発明の名称				
硬質ポリウレタンフォーム用 製造方法	ポリオール組成物及の	便質ポリウレタンフォームの		
第11概 出願人		Manager and the second		
氏名(名称)及びあて名:(姓:名の間に記載:姓人は公式の	完全在名称全记载 为て名は郵便番号及び	祖 和新春号:		
老も記載)	81-726-22-6891			
東洋ゴム工業株式会社 TOYO TIR	ファクシミリ番号: 81-726-25-7703			
〒 550-8661 日本国人阪府人阪市西区	江戸堀1丁目17番18年] 加入取信益号:		
17-18, Edobori 1-chome, Nishi-k	u, Osaka-shi, Osaka	出版人登録音号:		
550-8661 Japan				
B (国名): 日本国 Japan	^{住所 (越)} 日本	V		
近名(名称)及びあて名:(姓 名の版に記載:法人以公式の完全在名称を記載:あて名は集使者考及び四名も記載)				
セントラル硝子株式会社 CENTRAL GLASS CO., LTD 〒 755-0001 日本国山口県宇部市大字冲宇部 5 2 5 3番地				
100 0001 日本国田口圻	一部	5 3 番地		
5253, Oaza	Okiube, Ube-shi, Yan	naguchi 755-0001		
Japan				
聯 (国格): 日本国 Japan	住所 (風名): 日ス	K国 Japan		
·名(名称)及びおて名:(姓、名の類に記載:法人は公式の宗命か名称を記載:あて名は題便容号及び回名も記載)				
安西 弘行 ANZAI, Hir				
〒 550-8661 日本国大阪府大阪市西区江戸堀1丁目17番18号 東洋ゴム工業株式会社内				
c/o TOYO TIRE & RUBBER CO., LTD., 17-18, Edobori 1-chome, Nishi-ku, Osaka-shi, Osaka 550-8661 Japan				
F (图名): 日本国 Japan	住所 (图名): 日本			
X その他の出現人が銃拳に記載されている。				
PCT/1PRA/401 (第1用紙) (2004年1月版)				

BEST AVAILABLE COPY

	· 3		PCT/2004/008044
郊耳側の焼き 出題人 この気間間の焼きを使用しないときは、この別			
氏名(名称)及びおて名:(法 名の間に記載	:放人は公式の完全な名称	它已 说: あて名以 斯贝 罗号及び	图名 6 足數)
部坂 利男	HESAKA,	Toshio	
₹ 350-1151	日本国埼玉 ラル硝子株	県川越市今福中市 式会社化学研究	台2805番地 セント 所内
	CO., LTD., 2	2805, Imafuku N 50-1151 Japan	nter, CENTRAL GLASS akadai, Kawagoe-shi,
图斯 (國名): 日本国 Japan		年 (日本)	Japan
氏名 (名称) 及びあて名: (姓 名の間に記載:	法人は公式の完全な名称を		
短籍(因名):		住所(因名):	
氏名(名称)及びめて名:(註:名の相に記載:註	人は公式の完全な名称を記	数:あて名は郵便番号及び国名	「も起釈)
· (图名):		住所(四名):	
名(各称)及びあて名: (姓 名の頃に記載:姓人	は公式の完全な名称を記載	?:あて名は部便者号及び因名を	5年载)
			·
•			j
		_	
· (图名):	a a	河(图名):	
その他の出版人が他の統薬に記載されている。			

BEST AVAILABLE COPY

5	PCT/JP2004/008044
第VI欄 照合欄	
この国際干機審在膝水舎には、国際干備審査のために、第IV種に記載する言語による 下記の春類が添付されている。	国際于何若在機関 配入欄 受 飯 未 受 飯
1 国原出頭の軽収文	
2 特許協力条約第84条の規定に基づく補正書	
4 特許協力条約第19条の規定に基づく説明書 (又は、要求された場合は報訳文)の写し	
5. 春簡	
この国際子偏審を請求書には、さらに下記の養額が統付されている。	
1. X 年製料計算用紙 5. 配名押印(署名)の欠落に X 納付する手数料に相当する特許印紙を貼付した書面 6. コンピュータ臨み取り可能 X 国際事務局の口座へ振込を証明する書面 7. コンピュータ商み取り可能 2 価別の委任状の原本 8 その他 (音類名を具体的に) 3. 包括委任状の原本 4 包括委任状の写し (あれば包括委任状番号):	な形式による配列表 な形式による配列表に関連するテーブル
第VII機 出願人、代理人又は共通の代表者の記名押印 5人の氏名(名称)を記載し、その表に使用する。	
第末 崇生	
国際于備審查機關記入欄 ——	
1. 国際予備等変請求書の実際の受理の日	
2. 規則 60.1(b)の規定による国際予備審査請求替の受理の日の訂正後の日付	
出版人に通知した。 規則80.5により延長が認められている優先日から19月の期間内 の国際予備審査請求客の受理	・ められている規則 54 の 2 1(a)の期限 の受理。)
第一 本	

株式PCT/IPEA/401 (最終用紙) (2004年1月版)